次世代の地域づくり・風景街道継承

子供たちの発案による地域づくりの取り組み
ならはPA、福島浜街道さくらプロジェクト

ハイスクールサミット参加者（大学生ファシリテーター）

東北大学大学院理学研究科物理学専攻　日置友智

1、江戸浜街道の歴史

江戸日本橋を起点として全国に構築された街道のうち、水戸から仙台に至った街道

仙台

岩沼

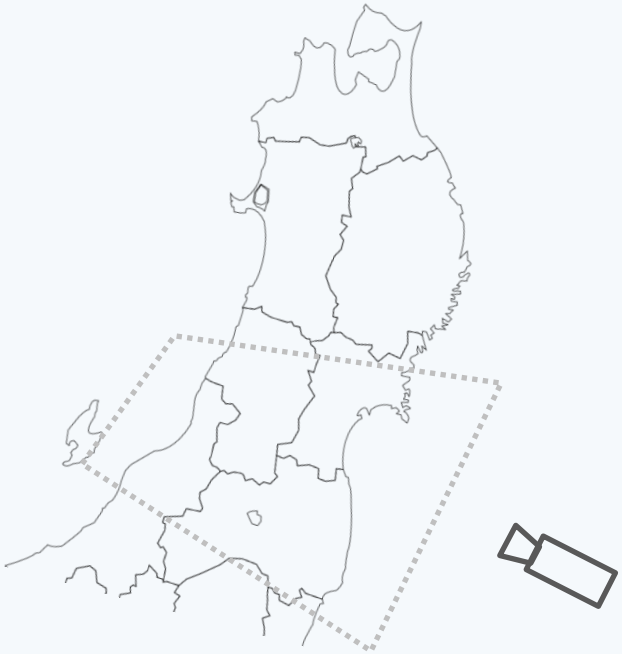
相馬中村

広野宿

磐城平

城モヨクカマエ、城下モ賑ハイテ…

予六十余万石の仙台の武風に感せずして、六万石の相馬候武風に感ぜしなり



七万石の磐城平藩、六万石の相馬中村藩が六十万石の仙台藩とつながりながら独自に宿場町、城下町の魅力を醸成していた。

2、ふくしま浜街道ハッピーロードとその魅力

ふくしま浜街道ハッピーロードは、福島県浜通地方の国道6号や常磐自動車道を含む総延長約230kmのルート（平成19年登録）

「相馬野馬追祭」に代表される歴史・伝統文化や「陸前浜街道の松並木」などの地域資源も有する

「浜街道松並木」
かつての江戸浜街道の面影が残る

「波立海岸」
海上の弁天岩には対岸から朱塗りの橋が架けられている
日の出は美しく、初日の出は多くの人が訪れる絶景スポット

「国道6号沿いに広がる太平洋」夕焼けに染まる海や霧の風景も魅力的

2、ふくしま浜街道ハッピーロードとその魅力

ふくしま浜街道ハッピーロードは、福島県浜通地方の国道6号や常磐自動車道を含む総延長約230kmのルート（平成19年登録）

「相馬野馬追祭」に代表される歴史・伝統文化や「陸前浜街道の松並木」などの地域資源も有する

「ハイスクール世界サミット」

全国、世界の高校生があつまり、防災や震災復興、街づくりを議論するワークショップ

「みんなでやっぺ！きれいな6国」

国道6号線沿線の高校生・一般ボランティアによる一斉清掃活動

「ふくしま浜街道・桜プロジェク

浜街道を桜並木で繋ぎ『復興のシンボル』として全国・世界へ発信し、後世に残していくことを目的とする国道6号線沿線の桜植樹

2、ふくしま浜街道ハッピーロードとその魅力

H18 1月：
こどもといっしょに未来のまちを考えるフォーラムin相馬

国道の清掃活動

⇨ **みんなでやっぺ！きれいな6国**

H19~H22

H19 1月：
こどもといっしょに未来のまちを考える
フォーラムin富岡

サービスエリアで地元を盛り上げる

⇨ **常磐自動車道楢葉パーキングエリア「高校生といっしょに設計懇談会」**
～サッカー日本代表足形・手形設置の型取り～　H20~H22

2、ふくしま浜街道ハッピーロードとその魅力

H22
ハイスクールサミットin東北
初の東北大会、
参加高校生:150名

地域情報の発信に課題

道の駅での情報発信

H22 11月：
第4回みんなでやっぺ！きれいな6国
参加人数：2,200人

H22 10月：
常磐自動車道楢葉パーキング「高校生といっしょに設計懇談会」

3、震災と津波、原発災害、そして復興へ

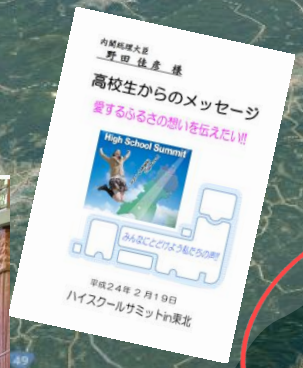
みんなでやっぺ！きれいな6国 ⇨ 中断（H27に再開）

ハイスクールサミットin東北 ⇨ 震災、原発被災復興をテーマに新たなワークショッ

「震災を、原発事故を語りたい！」

4、若者世代の地域づくりへの関心の醸成

ハイスクールサミットin東北



野田前首相への提言

「自分の地域を復興させたい」

「衝撃的な震災の記憶を皆と共有したい」

⇩

提言書の作成
首相、国土交通大臣への提言

前田前国土交通大臣への提言

高校生・若者が自らの地域について考え、
それに責任ある大人が耳を傾けることへの感動

行政との間のとりもち＋高校生の関与の仕方の多様化

5、残す風景と新しい風景

「自分の地域をもっと魅力的にしたい」

「バラバラになった地域がまた集まれる場所を作りたい」

国道6号いわき市から新地町までの総延長１６３㎞区間内及び沿線県市町村道に、地域住民及び避難者によって桜の苗木を植樹。植樹領域には警戒区域を含む

オーナー基金制度によって維持費の確保と、遠くからでも応援できる仕組みに

⇨ 関与できる人とその形式を多様化させてできるだけ多くの人を魅力づくりに巻き込

5、残す風景と新しい風景

若者が設計する道の駅の構想

- 生活空間の再生を支援する場
- 安全・安心を確保する防災の場
- 何度でも訪れたいと思うような交流の場
- みんなが自然に発見できる場
- エネルギーを幅広く伝える場

6、若者にとっての地域づくりの魅力とは？

地域づくりは総合力を要する

自分の専門性を活かせる

分野外の他の大学生との議論や意見のぶつけ合い

大学・専門の外の世界を知りたい

自分たちが本気になると大人も本気になってくれるワクワク感